

10・6あいは野での日米共同訓練反対集会に参加!

10月6日に滋賀県大津市でJR西労が主催する「10・6あいは野での日米共同訓練反対集会」が行われました。主催者であるJR西労田村委員長は「昨年7月に12機のオスプレイが岩国に搬入され、さらに今年は12機が追加され、9月に普天間基地に配備された。明日から滋賀県のあいは野の基地でオスプレイを使った日米共同訓練が始まる予定で、ロープを使って昇降し敵陣地へ攻めることを想定して訓練を行うとしている。それを許した滋賀県に抗議する。太平洋戦争で反省してできた日本国憲法を守り抜かなければならない。」とあいさつされました。



その後、STOP!オスプレイ 地域住民の安全・安心を守る連携の会をはじめ4団体、議員から闘いの報告を受けました。“経ヶ岬の米軍レーダー・危険な戦争準備を許さない緊急府民の会”から、「Xバンドレーダーが京都府京丹後市に突然、配備されることになった。レーダーを冷却させるために毎日50トンの水が必要で、それを海に流すとしている。そこは小さな漁村であり、魚に与える影響が懸念される。また、管理するために米兵も来れば治安が悪くなる。」と話されました。

さらに、この集会にJR東海労、JR貨物労組東海、関西地本の仲間も参加し連帯のあいさつを行いました。

海勢頭 豊さんの平和コンサートで盛り上がる!



集会では、沖縄県出身の作曲家、シンガーソングライターの海勢頭豊さんによるコンサートが行われました。約1時間にわたり沖縄独特の曲や、戦争を描き平和を願う沖縄の方々の思いを込めた曲が歌われました。カラオケの曲にも入っているほど有名な「月桃」を会場の参加者全員で熱唱し、とても楽しく心を一つにすることが出来た集会となりました。今後も平和で安心して生きられる世の中をつくるために声をあげて行こう!